

選び抜いた厳選アイテムをスッキリ収納

香川絵馬

最小限でも、こだわりアイテムは2倍持ちする魔法

「旅行や出張の時、持ち物は少ない方がいいけれど、メイクは最低限は必要。でも、かさばらないようにしたい。そのために、厳選したアイテムをコンパクトに収納する魔法を習った。その魔法とは、メイク用品の収納方法。コンパクトに収納することで、持ち物は2倍持ちする魔法が実現できる。その魔法とは、メイク用品の収納方法。コンパクトに収納することで、持ち物は2倍持ちする魔法が実現できる。」

「旅行や出張の時、持ち物は少ない方がいいけれど、メイクは最低限は必要。でも、かさばらないようにしたい。そのために、厳選したアイテムをコンパクトに収納する魔法を習った。その魔法とは、メイク用品の収納方法。コンパクトに収納することで、持ち物は2倍持ちする魔法が実現できる。」



“自分らしい美しさ”へのこだわり満載!

Akemi Fukumura

福村あけみさん

photographs:Natsuko Seki
text:Hiromi Narasaki

ブレない指針を持って、好きなものをリピート買い

「レッスンしても汗をかかず、しかも、メイクは薄く仕上げているから、お直しはほとんどしません」とは福村あけみさん。そのため、彼女のデイリーポーチは、肌と唇の保湿アイテムと、ルースパウダーのみ。「基本的に肌の嫩感に傾きがちで吹き出物も出やすいから、スキンケアやベースメイクは肌に優しいものが基本。 Mascaraやアイライナーも落とす時に肌をこすりたくないの、ウォー

ターブルータイプはNG」と、肌調子をいちばんに考えてコスメを選ぶ。また、ミスコン時代に「いかに自分らしく見せるか」を追求して行き着いた答えは、シンプルなメイク。「目元はゴールド系のアイシャドウとブラウンのラインでナチュラルに仕上げ、チークで血色感とツヤ感を足し、唇はクリアなグロスのみ。周りには、「地味すぎ」と指摘されたけど、このほうが私らしくて好き!



PROF 数々のミスコン日本代表出場。現在はモデルとして活躍中。



Dailyポーチ

「プリセージュの保湿ゲルは、自宅で朝晩のフェイスクリームに使うほか、ベタつかないので、外出先ではハンドクリームがわりに愛用中。ケマインのルースパウダーとキールズのリップグロスも売れないから安心」

「外出先でのお直しはパウダーだけなので、携帯ポーチは軽量＆小ぶりサイズをチョイス。フェラガモは、大きな花柄に惹かれて購入」



おうちポーチ

チークとシェーディングはM・A・Cが鉄板。頬の内側にウェル ドレスト、外側にコイガールをのせると自然、華やかにしたい時は、ピンク スクワンにスイッチ」マクロファージの馬毛ブラシは肌あたりがソフト。

「手帳のようにバインダーがついたボール＆ジョーに、カテゴリー別にメイクものを収納。出張の時は、このまま持っていきます!」



M・A・Cのバニラはベースとして使用。「キャンメイクの13はミスコン時代にも活躍し、今でも溺愛しています。ディオール539はミスコン時代に使っていて、その美しさに惹かれて購入」



「まつ毛エクステのメイクオフ時の肌への負担を考えると、マスカラはお湯ですると落とせる、デジャヴのファイバウイックが定番です」

「下地は刺激レスなクロファージで、コンデはお粉同様、カイン。ベタつかずツツとした仕上がり。肌が透けて見えるような薄つき具合も◎」